



協体さあふじ

「藤沢市体育協会広報」第16号

発行日 平成2年11月10日
発行編集 藤沢市体育協会
〒252 藤沢市遠藤3172秋葉台文化体育館内

地域の和

——スポーツとレクリエーション——

藤沢市レクリエーション協会会長

栗原義夫



体育の日が祝日に制定されたのは昭和41年オリンピックが東京で開催された二年後です。同時期に開業された東海道新幹線そのままに、かつてない経済的繁栄と豊かさを手にしました。

しかし他方面では家庭人としての責任や余暇をも犠牲に払って健康の大切さ、人間性の豊かさなどを、ややもするとその代償としてきたように思われます。

そこで近年、全社会的な風潮として、人間らしい健康な身体と精神の必要性が力説されていることは、周知のとおりです。その効用として、スポーツ・レクリエーションの必要性、大切さは言うには及びません。若者はもとより熟年の方々のゲートボール、登山、健康体操等そのパワ―には目を見はる感があります。

本市においても教育委員会が中心となつて、年々増加するその愛好者のための施設づくりや環境整備に力を注いでいます。秋葉台文化体育館、秩父宮記念体育館を南北の核として

学校教育面では、全ての小中学校に体育館、プールの整備充実がなされて、家庭には夜間照明設備設置校が増えつつあります。また地域のかたがたにも学校施設の一般開放でご利用いただく機会も設けています。

しかし、今後の生涯スポーツ・レクリエーションの普及促進にはまだまだいくつかの課題があります。

- (一)施設づくり、場所の確保
- (二)指導者、助言者の育成、確保
- (三)活動の継続性を確保するための組織づくり
- (四)発表、交流の機会の確保(例えば大会等の開催)
- (五)医学、メカニクを取り入れた各種競技種目及び体力の研究分析手法
- (六)選手、指導者、団体の功労表彰

活動費用の助成を行なう制度などが挙げられます。

平成十年には神奈川県が開催されます。藤沢市でも競技の人気性、運営の難易性や施設の充実、交通の

利便性を考えて、夏季のヨット、秋季のバレーボール、サッカー、軟式野球が開かれます。また藤沢市第二次新総合計画の中では、スポーツ基金の制度も検討されています。

市民おひとりおひとりが、スポーツ、レクリエーションへの関心を深め、心のゆとりや健康づくりを旨として現在、民踊協会、フォークダンス協会、太極拳協会等それぞれの分野で活躍しております。

さらに地域の和づくりや、スポーツ活動が幅広くでき、レクリエーション協会の活動促進のため、条件整備等に微力ながら尽力いたす所存でございます。

併せて体育協会をはじめ、スポーツ、レクリエーション等、各関係団体の益々のご発展をお祈りいたします。



種目協会の横顔

バドミントン協会

親しみやすく、誰にでも手軽に始められるスポーツと言えます。しかし競技となると誰にでもという訳にはいきません。スマッシュの初速スピードは、時速270km以上でテニスのサーブよりも速く球技では一番速いといわれています。又、10mも飛ぶと終速が0になるので狭いと思われるコートでも広く感じられ、息をはずませ、汗を流したたせながらシャトルを追うのは、かなりハードなことです。でも手軽に楽しめるスポーツとしてのバドミントン人口も次

第に増加しつつあり、当協会としても喜ばしいことです。

当協会の主な活動として、年5回程度の市民大会等がありますので、大会参加・入賞を目標として各地域で練習されている方々の励みとしてほしいものです。又参加者のレベルに応じてA・B・Cとクラスが分かれてるので気軽に参加できることと思えます。

今後の大会の日程として次のとおり予定しております。

- 2年12月2日 ダブルス
- 3年1月27日 ダブルス
- 3年3月10日 ダブルス
- シングルス
- ミックス
- ミックス

種目協会の横顔

スキー協会

昭和34年7月スキー愛好家が発起人となり、会長を法政大学の故福岡孝行氏にお願いし、協会設立に至り同年12月藤沢市体育協会に加入しました。活動としては、「市民スキーを楽しむ会」を万座温泉スキー場にて開催し、以後スキー行事の実行に入りました。

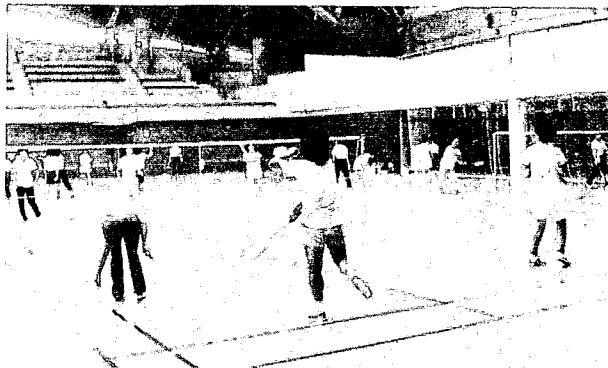
翌35年11月に「第一回スキー映画の夕べ」を開催し、本格的に活動が開始されました。

昭和37年10月「YHFシーグルッペ」というクラブが入会したことにより、当会の名称を藤沢スキークラブと改め、一協会二クラブの組織で会長も二代目安川良彦となり、協会らしい体制ができあがりました。

昭和38年1月の市民スキー行事から横浜スキー協会所属の正指導員松川正蔵先生に指導をお願いし、当協会所属の準指導員2名とともに全日本スキー連盟公認のスキー教室を行いました。又市民スキー大会を開催し、県総体スキー競技会に代表選手を送り出し、昭和45年2月には協会所属の大房・石渡両氏の正指導員が誕生しました。加入クラブも4団体に増えこの頃より当協会独自で行事を開催するようになりました。

現在は初代会長の意志を次ぎ、会長小林俊輔を筆頭に9クラブ会員550名指導員88名で総務・普及・強化の

バドミントンの由来は、1820年代にボンベイ州のプーナ地方で親しまれていた「羽根打ち遊び」をインド帰りの将校がイングランドのバドミントン村で広めたことからそのゲームの名前が生まれたとされています。日本では大正の終り頃から昭和の初めにかけて、横浜にいる外人や一部の日本人の愛好者によって行われていました。よくゲームの名前やラケットの名称を「バトミントン」といわれていますが、「バドミントン」が正式な名称です。



楽しんでま〜ず (個人利用日)

さて、バドミントンときくとかなり多くの方は一度なりともシャトルコック(羽根)を打ったという経験があることと思います。羽根つきの延長というイメージがあるためか、



“市民スキー大会”

各部の理事が、スキー映画会、熊の湯スキー場、でS A J公認市民越年スキー教室、五竜遠見スキー場で会員の強化合宿、又市民スキー大会、県総体スキー競技会、国体にも選手を派遣しています。
尚指導員の方々はブルーク、シュテム、バラレル、ウエーデルンの段階を初心者から上級者に安全なスキー技術を指導するため、全日本スキー連盟主催の研修会にも出席し、技術研究に日夜努力している次第です。これからも体協活動に協力してまいります。協会及びクラブ行事の発展のため、皆様方のご指導とご協力をお願いします。

第41回県総体

本市三年連続7位

冬季大会、夏季大会に続き今秋季大会によって第41回大会が終了しました。

秋季大会は予選会、本大会と両日とも雨にみまわれサッカー、軟式野球は結局中止となってしまいました。本大会当日は、台風がくるという前兆の中で陸上競技が実施され、出場選手の皆さんの悪コンディションにもかかわらず競技する姿に敬意を表するものでした。

とりわけ本市代表選手団の成績はバレーで女子が2年連続の優勝となり男女総合で3位、バドミントンは第2位で大変な健闘でした。クレイ射撃も頑張ってトラップの部1位、総合で第2位、他に柔道は前年に続き第3位でした。

今年は表にもありますように全季を通してそれぞれの種目で好成績を収めました。これも日頃の地道な活動の成果と思われまます。総合においては第7位でしたが、対戦相手の関係から各種目で善戦しました。

最後になりましたが、各協会関係者の方々及び選手の皆さんご苦労様でした。今後一層の活躍を期待したいと思ひます。

がんばり

ました



△女子バレーボールメンバー▽
監督鈴木成明以下桐生昭代・西脇順子・山川裕子・斉藤陽子・渡辺紀子・小山まゆみ・土肥昭子・鈴木初江・山城ゆみ子・三浦恵美子・加藤美佐子・松沢はる子・武岡由紀子・竹村恵子。

成績結果

(1)総合成績

順位	都市名	得点
1	横浜市	278.5
2	相模原市	272.0
3	川崎市	256.5
4	横須賀市	250.5
5	大和市	243.5
6	小田原市	238.0
7	藤沢市	234.0
8	厚木市	226.5
9	平塚市	214.5
10	茅ヶ崎市	203.0

(2)種目別競技成績

種目	成績	得点
陸上競技	総合8位	19.0
バレーボール	男子2回戦敗退	24.0
	女子優勝総合3位	7.0
卓球	1回戦敗退	14.5
バスケットボール	2回戦敗退	25.0
バドミントン	第2位	14.5
剣道	2回戦敗退	24.0
柔道	第3位	7.0
弓道	1回戦敗退	25.0
クレー射撃	総合第2位	22.0
スキー	総合第5位	23.0
ソフトボール	第4位	7.0
軟式庭球	1回戦敗退	19.0
水泳	総合第7位	

★軟式野球・サッカー中止



ナイスアタック!!

△バドミントンメンバー▽
監督菅敏明以下柳川正男・小泉徹・片山敏・背川貢・熊切光成・菅則子・花島郁代・石原美幸・山田幸子
△クレイ射撃メンバー▽
監督伊藤喜三郎・芝田俊介・瀬川宗明・桑原勇三
△柔道メンバー▽
監督渡辺英一以下和田満・江口喜久雄・宮本隆弘・富吉司・古谷善之。

藤沢市制50周年 第45回市民総合体育大会

明治地区総合優勝

今年度は藤沢市制施行50周年にあたり、市民総体も記念大会として実施されました。

総合開会式は5月、全種目に先がけて行われ、各種アトラクションや前哨戦としての綱引き大会が行われ各地区ごと、勝利への意志統一がはかられました。

その後開始された予選から、9月2日の本大会まで、各種目に例年をうわまわる熱戦・接戦がくりひろげられ延べ三八八二人の参加者が力を競いました。激戦を勝ち抜き総合優勝したのは昨年12位の明治地区で、その躍進ぶりが注目されました。

その他オープン競技として、サッカー・バスケットボール・射撃・剣道・柔道・弓道・山岳・テニス・ラグビー・体操・空手が行われ、多くの愛好者が参加しました。オープンではその他ハンドボール、スキーが予定されています。

△地区対抗競技成績▽

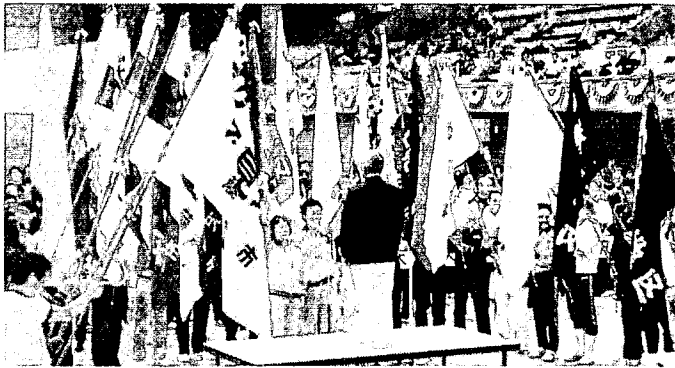
◎総合の部

- 優勝 明治地区
- 準優勝 亀井野地区

◎競技別優勝

陸上競技	高谷地区
バレーボール	滝の沢地区
軟式野球	大越地区
軟式庭球	亀井野地区
ソフトボール	中里地区
バドミントン	大道地区
卓球	小糸地区

第三位 富士見台地区



総合開会式選手宣誓 (亀井野地区)より

藤沢市制50周年記念

特別表彰うける



平成二年十月一日(月曜日)

藤沢市民会館大ホールにおいて昭和十五年十月一日に藤沢市制が施行され本年で50周年を迎え、藤沢市主催の記念式典がとり行われました。

この記念すべき年に藤沢市体育協会をはじめとして、次にあげる種目協会が表彰されました。

これもひとえに関係各位のご尽力と、ご努力のたまものと思っております。

●教育文化功労賞

- 藤沢市体育協会・陸上競技協会・野球協会・バレーボール協会・卓球協会・軟式庭球協会・バスケットボール協会・剣道連盟・射撃協会・水泳協会・サッカー協会・山岳協会・柔道協会・スキー協会・バドミントン協会・ソフトボール協会・空手道連盟
- これを契機に、尚一層藤沢市体育協会が飛躍・発展できますよう、よろしくお願ひします。

スポーツ人の集い

お知らせ



藤沢市体育協会の大きな行事でありますスポーツ人の集いが本年度で六回目をむかえ、平成三年二月二十三日(土)藤沢市民会館小ホールで予定しております。

藤沢市のスポーツ関係者が一堂に介し交流を深めることを目的としております。詳しくは後日お知らせしますが、関係各位の御協力を賜わり盛会でありますよう、よろしくお願ひ申しあげます。

本年度も

よろしく

お願ひします



賛助会入会のお願ひ

皆様におかれましては、日頃賛助会員制度の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。

平成二年度も入会手続きをいたしております。すでにご入会の方々は、深く御礼申しあげると共に、一人でも多くの方々にご賛同いただきますようお願ひ致します。